

2025年12月18日

九州旅客鉄道株式会社

JR九州電気システム株式会社

九州電力株式会社

GPSSホールディングス株式会社

JR九州グループの駅・事務所等へオフサイトPPAによる再エネ電気供給を実施

九州旅客鉄道株式会社（代表取締役社長執行役員：古宮洋二 以下、JR九州）、JR九州電気システム株式会社（代表取締役社長：大石和弘 以下、KDS）、九州電力株式会社（代表取締役社長執行役員：西山勝 以下、九州電力）、GPSSホールディングス株式会社（代表取締役：目崎雅昭 以下、GPSS）は、オフサイトPPA^{*}により、JR九州グループの駅や事務所等への再生可能エネルギー100%由来の電気（以下、再エネ電気）の供給を4者共同で行う契約を、2025年11月1日、締結いたしました。

今後もCO₂排出量ゼロの実現に向けた取組みを推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

*電気を使う需要家が自分の敷地から離れた場所（オフサイト）において、発電した電気を送配電網を通じて小売電気事業者を介し、供給されるモデル。

1 供給開始時期

2025年11月より順次供給開始

2 供給場所

JR九州	在来線及び新幹線駅施設等	11箇所
KDS	本社、事業部事務所	5箇所

3 導入規模

発電所出力	約4,900 [kW]	4発電所（福岡県・佐賀県・宮崎県）
年間発電量	約610万 [kWh]	
CO ₂ 排出量削減効果	約2,900 [t-CO ₂]	一般家庭約1,000世帯分

4 スキーム

